



河内小だより

〒671-1664

たつの市立河内小学校

たつの市揖保川町金剛山 604

TEL 0791-72-2129

FAX 0791-72-6213



ともに学び合い、心身ともに健康でやさしい河内っ子

河内小学校 HP 【 <https://kochisyo.tatsuno.ed.jp> 】

見守る気持ち、応援する思いが子どもたちに…

朝夕の冷えこみが日ごとに厳しさを増し、木々も色づき始め秋の深まりを感じる季節になりました。

2学期が始まってからは、5年生がハチ高原へ4泊5日の自然学校、6年生は奈良・京都へ1泊2日の修学旅行、3・4年生は神戸須磨シーワールドへ、1・2年生は姫路市立水族館と姫路科学館「アトムの館」へ校外学習に行きました。どの学年も、行事のねらいや目標に向かって友だちと楽しみながら活動する様子が見られました。（詳しくは学校 HP をご覧ください）

さて、先日開催しました音楽学習発表会ならびにコミセン・PTA文化行事には、たくさんの保護者・地域の方々にご来校いただきありがとうございました。半日ではありましたが、プログラムの内容を予定通りに実施することができ、音楽の秋を満喫していただけたのではと感じております。子どもたちの顔からも達成感を感じることができました。当日の開催にあたり、係分担、さらには片付けまで、PTA役員をはじめ保護者のみなさまに大変ご協力いただきました。本当にありがとうございました。子どもたちは、それぞれの演奏や合唱に、今までの練習の成果を発揮し、がんばっていました。音楽は、私たちの生活に深く根付いています。私たちは日常的に音楽に触れ、その様々な側面を経験しています。音楽には、人間の感情を揺さぶり、心を癒す力があります。きっと私たちも、思い出のそばには心に残るメロディーがありますよね。音楽学習発表会での音楽が、みなさまの心の1ページに思い出として残ることを期待します。子どもたちには、保護者・地域のみなさまからの見守る気持ち、応援する思いが届いたことと思います。当日は、秋を彩る一日となりました。ありがとうございました。



の予定

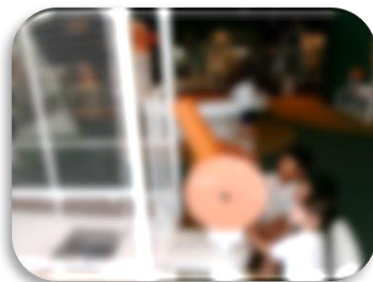
- 1日(月) 委員会活動
- 2日(火) ALT 学校児童会 ホームデー 定時退勤日
- 3日(水) マラソン記録会
5年生 PTA 会員の会:理科室
(R8年度 PTA 会長立候補なしの場合)
- 4日(木) 1・2年:動物愛護教室
- 5日(金) 予備日(マラソン記録会)
- 8日(月) クラブ活動
- 9日(火) ALT ホームデー 定時退勤日
- 10日(水) 3年:読み聞かせ 口座振替日
- 11日(木) 縦割り活動
- 15日(月) ひまわり:揖保川・御津地区ふれあい交流会
安全の日 SC 来校
- 16日(火) ALT 移動図書館
ホームデー 定時退勤日
- 17日(水) 6年:STEAM 教育推進事業
- 18日(木) 個別懇談
- 19日(金) 個別懇談 4年:小小交流 6年:読み聞かせ
- 22日(月) 6年:租税教室 地区児童会 給食終了
- 23日(火) ALT ホームデー 定時退勤日
- 24日(水) 終業式
- 25日(木)～1月6日(火)
冬季休業日



毎月25日は笑顔の日
ノーゲーム ノースマホデー

10/17(金) 1・2年生 校外学習

姫路市立水族館と姫路科学館「アトムの館」へ行ってきました。水族館では、水生生物を科学館では、プラネタリウムを見て楽しみました。また、たくさんのオリジナル展示装置で「実験体験」をし、本物体験をしました。



10/24(金) 3・4年生 校外学習

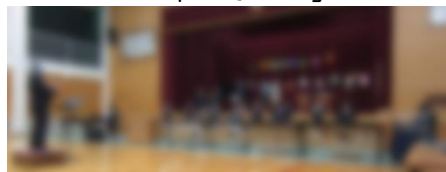
神戸須磨シーワールドへ行ってきました。迫力のあるシャチのパフォーマンスや華麗なイルカのショーに感激しました。生き生きとした生命の輝きや生態が、とてもたくましく、また愛らしかったです。



10/31(金) ♪音楽学習発表会♪ がんばりました！

1ヶ月あまりの練習期間で上達し、それぞれの学年部が奏でるハーモニーに感激しました。低学年は可愛らしく、中学年は力強く、高学年は格好よく演じることができました。きっと、子どもたちは達成感を得られ、自信が生まれたことでしょう。今後の生活に生かせるように期待しています。

1・2年「さんぽ」 3・4年「ドラゴンクエスト-ロトのテーマ-」 5・6年「パイレーツ オブ カリビアン」



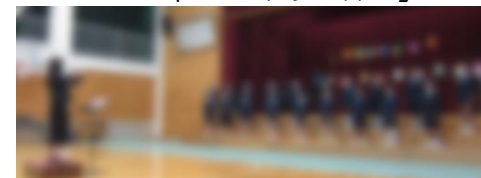
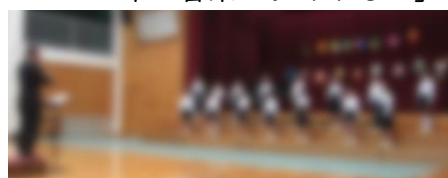
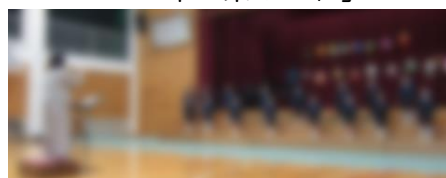
1・2年「楽しいね」



3・4年「音楽のおくりもの」



5・6年「ぼくらの日々」



☆ 表彰 おめでとう ☆

令和7年11月4日(火) 現在

●第77回兵庫県 幼・小・中 造形教育展 入選

1年
4年

2年
5年

3年
6年

どうせいいぞく 同声異俗

しっかり受け止め、子どもの自立を信じよう

親として、まず、自身が被害者意識に陥ることなく、わが子の成長に感謝して、何を言われても受け入れるだけの親心を発揮しましょう。人が前向きな気持ちになれるのは「自分が誰かに認められている」と実感したときです。あなたに認められていると感じたとき、お子さんは、少々の試練に対しても立ち向かっていけるだけの勇気を得るはずで。親は子の生きる力を信じて「わが子が自立した人生を歩んでいくための踏み台になってもよい」と覚悟しようではありませんか。そうした努力が、親子それぞれの「生きる喜び」につながると信じています。

私も親となってから、24年目になりますが、何歳になっても我が子は、子ども。心配は、尽きません。そして、親と子が直接愛情を伝えられる時間は想像以上に短いと聞いたことがあります。親としての覚悟、信じる心を抱いて、今この一瞬一瞬を大切にしながら、子育てを楽しみたいと心から思いました。

【『ニューモラルNo.674 10月号「心づかいQ&A」玉井 哲さん』参考】